

令和2年度香川県流域下水道事業会計補正予算実施計画

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備考
1	資本的収入		千円 973,950	千円 91,000	千円 1,064,950	千円
	1	企業債	289,000	20,000	309,000	
		1 企業債	289,000	20,000	309,000	建設改良費充当分の増による補正
	2	国庫補助金	494,000	45,500	539,500	
		1 国庫補助金	494,000	45,500	539,500	建設改良費充当分の増による補正
	3	建設負担金	184,553	22,750	207,303	
		1 建設負担金	184,553	22,750	207,303	建設改良費充当分の増による補正
	4	他会計補助金	6,397	2,750	9,147	
		1 他会計補助金	6,397	2,750	9,147	建設改良費充当分の増による補正

支 出

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備考
1	資本的支出		千円 1,220,366	千円 91,000	千円 1,311,366	千円
	1	建設改良費	860,950	91,000	951,950	
		1 管渠、ポンプ場及び 処理場建設改良費	860,950	91,000	951,950	認証額の決定に伴う補正

令和2年度香川県流域下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△ 3,651
	減価償却費	1,360,426
	退職給付引当金の増減額	5,100
	賞与引当金の増減額	3,013
	法定福利費引当金の増減額	496
	長期前受金戻入額	△ 1,102,310
	支払利息及び企業債取扱諸費	49,868
	未収金の増減額	5,139
	未払金の増減額	△ 4,479
	前払金の増減額	△ 29,869
	預り金の増減額	1,000
	小計	284,733
	利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 49,868
	業務活動によるキャッシュ・フロー	234,865
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 990,179
	国庫補助金による収入	553,190
	一般会計からの補助金による収入	10,068
	市町からの建設負担金による収入	218,369
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 208,552

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	338,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 358,507
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 20,507</u>
資金増加額	5,806
資金期首残高	<u>47,327</u>
資金期末残高	53,133

令和2年度香川県流域下水道事業会計予定貸借対照表
(令和3年3月31日現在)

(単位 千円)

		資 産 の 部			
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
	イ 土 地		8,202,151		
	ロ 建 物	3,728,376			
	ハ 建 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 159,710</u>	3,568,666		
	ニ 構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 598,710</u>	14,560,843		
	ホ 機 械 及 び 装 置	5,448,673			
	ヘ 機 械 及 び 装 置 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 587,493</u>	4,861,180		
	ト 車 両 運 搬 具	77			
	チ 車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額	<u>0</u>	77		
	リ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	12,569			
	ル 工 具 、 器 具 及 び 備 品 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,672</u>	7,897		
	有 形 固 定 資 産 合 計		<u>146,286</u>		31,347,100
(2)	無 形 固 定 資 産				
	イ 地 上 権		719		
	ロ ソ フ ト ウ エ ア		<u>39,362</u>		
	無 形 固 定 資 産 合 計			<u>40,081</u>	
	固 定 資 産 合 計				<u>31,387,181</u>
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 及 び 預 金			53,133	
(2)	未 収 金			<u>8,220</u>	
	流 動 資 産 合 計				<u>61,353</u>
	資 産 合 計				<u><u>31,448,534</u></u>
		負 債 の 部			
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債				
	イ 建 設 改 良 費 等 に 充 て る た め の 企 業 債		<u>3,000,252</u>		
	企 業 債 合 計				3,000,252

令和2年度香川県流域下水道事業会計開始貸借対照表
(令和2年4月1日現在)

(単位 千円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	8,202,151	
	ロ 建 物	3,728,376	
	建 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>3,728,376</u>	
	ハ 構 築 物	14,811,285	
	構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>14,811,285</u>	
	ニ 機 械 及 び 装 置	4,779,615	
	機 械 及 び 装 置 減 価 償 却 累 計 額	<u>4,779,615</u>	
	ホ 車 両 運 搬 具	77	
	車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額	<u>77</u>	
	ヘ 工 具 、 器 具 及 び 備 品	11,280	
	工 具 、 器 具 及 び 備 品 減 価 償 却 累 計 額	<u>11,280</u>	
	ト 建 設 仮 勘 定	174,722	
	有 形 固 定 資 産 合 計	<u>31,707,506</u>	
(2)	無 形 固 定 資 産		
	イ 地 上 権	719	
	ロ ソ フ ト ウ エ ア	<u>49,203</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計	<u>49,922</u>	
	固 定 資 産 合 計	<u>31,757,428</u>	
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 及 び 預 金	47,327	
(2)	未 収 金	<u>13,359</u>	
	流 動 資 産 合 計	<u>60,686</u>	
	資 産 合 計	<u>31,818,114</u>	

		負債の部		
3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等に充てるための企業債	<u>2,764,627</u>		
	企業債合計		<u>2,764,627</u>	
	固定負債合計			2,764,627
4	流動負債			
(1)	一時借入金		150,000	
(2)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>355,682</u>		
	企業債合計		355,682	
(3)	未払金		4,480	
(4)	前受金		<u>29,869</u>	
	流動負債合計			540,031
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		18,993,915	
	長期前受金収益化累計額			
	繰延収益合計			<u>18,993,915</u>
	負債合計			<u><u>22,298,573</u></u>
		資本の部		
6	資本金			2,971,788
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 国庫補助金	4,285,040		
	ロ 建設負担金	1,745,508		
	ハ 他会計補助金	267,321		
	ニ 受贈財産評価額	<u>249,884</u>		
	資本剰余金合計		<u>6,547,753</u>	
	剰余金合計			<u>6,547,753</u>
	資本合計			<u>9,519,541</u>
	負債資本合計			<u><u>31,818,114</u></u>

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法

イ 主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 40～50年

機械及び装置 6～20年

車両運搬具 6～7年

工具、器具及び備品 2～15年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法

イ 主な耐用年数

ソフトウェア 5年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、特定収入をもって賄われた収益的支出に係る控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。また特定収入をもって賄われた資本的支出に係る控除対象外消費税等は、特定収入と相殺している。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

該当事項なし

Ⅲ 予定貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は2,208,778千円である。

Ⅳ セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

香川県流域下水道事業会計は、「大東川処理区」及び「金倉川処理区」の2処理区を運営しており、各処理区で運営方針を決定していることから、これらの処理区を報告セグメントとしている。

2 報告セグメントごとの営業収益等

本年度（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(単位 千円)

区 分	大東川処理区	金倉川処理区	合計
営業収益	423,175	275,574	698,749
営業費用	1,285,416	792,472	2,077,888
営業損益	△ 862,241	△ 516,898	△ 1,379,139
経常損益	△ 9,317	△ 7,591	△ 16,908
セグメント資産	15,678,817	15,769,717	31,448,534
セグメント負債	13,026,901	8,905,743	21,932,644
その他の項目			
一般会計補助金	188,403	141,071	329,474
減価償却費	870,522	489,904	1,360,426
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	629,275	360,904	990,179

Ⅴ 減損損失

該当事項なし

Ⅵ リース契約により使用する固定資産

該当事項なし

Ⅶ 重要な後発事象

該当事項なし